

明日の EXECUTIVE

2020 筑波大学 社会・国際学群 国際総合学類



国際総合学類紹介誌 「明日のEXECUTIVE」

2020年度版 発行：筑波大学 社会・国際学群 国際総合学類

〒305-8573 茨城県つくば市天王台1-1-1

発行日：2020年3月1日

編集責任者：潘亮

編集：国際総合学類

柴田政子、毛利亜樹

川崎美海、町田結希乃、諸岡彩、谷澤沙南

山田美法、山本進之介、吉田翔太

〔国際総合学類へのお問い合わせ〕

国際総合学類事務室 Tel:029-853-6010

University of Tsukuba
University of Tsukuba

「国際人」の育成

今日の国際社会は希望とエネルギーに満ちている反面、深刻な問題も絶えず作り出しています。2019年だけをみても、シリア、アフガニスタン、インド、フィリピン、ソマリア、ニュージーランド、イギリスなどでテロリストもしくはテロ組織による襲撃事件が頻発し、中東、東南アジア、アフリカ大陸の多くの国々において内戦や民族紛争などがなお進行しています。東アジアにおいても朝鮮半島の非核化をめぐる情勢は混沌としており、米朝の接触は断続的に行われてきたが、一進一退の交渉がなお続いています。こうした外交的な努力は問題解決のカギになるか、それとも単に混迷を深めるだけなのか、事態はまだ流動的です。翻って経済分野においても政治や安全保障面に負けないほど重大な国際紛争の連鎖反応が発生しています。通商政策をめぐって米国は中国をはじめ、EUやカナダなど主要な貿易相手国と激突

しています。これらの当事国のすべてと密接な貿易関係を有している日本も事態の推移如何によって深刻な影響を受ける可能性があります。また、テロ問題から貿易摩擦に至る各事案の進展は関係国の国内情勢とも連動しております。交通輸送や情報伝達の技術の向上は国境を超える人、モノ、そして金の移動を容易にさせる効果をもたらす反面、国際問題と国内問題の境界を曖昧にさせ、国際紛争をより複雑化させる一因になっています。

これらの情勢に直面しつつ、私たちはどのように対処したらよいのでしょうか。グローバル世界及びそれと表裏一体になっているローカルの社会や人間はどこへ向かうのでしょうか。貧困、差別、自由貿易、規制緩和、氾濫する情報など、昨今の国際社会の諸問題を表すキーワードは無数にあり、しかも相互に複雑に絡み合っています。

国際総合学類は、これらの言葉を含め様々な表現される現代的諸問題に対し、グローバル、ローカル双方の視

点から深い洞察力と分析力を身につけ、豊かなコミュニケーション力を通して先見性と独自性に富む解決策を提示できる「国際人」の育成を目指しています。

国際総合学類での学び

国際総合学類は国際関係学と国際開発学の2つの主専攻があります。さらにその2つを横断する形で、国際政治・国際法、経済学、文化・社会開発、情報・環境という、文と理にまたがる4つの分野が存在しています。これら4分野の科目群を広く学び、その上で1つの専門分野を深く追究することになります。

(1) 分析力

日々激動する国際情勢を読み解くには、確かな分析能力が必要です。国際総合学類はこの能力が見につくようなカリキュラムを用意しています。政治学の理論や政策決定のプロセス、経済動向、またはその背景にある文化等を学ぶことで世界の変化を定性的に理解できるようにすると同時に、統計学やデータ分析の授業で数値による定量的な分析能力が見に付くように養成します。さらにフィールドワークの授業も設置されており、どう分析するのかを実践を通して学ぶことが可能です。

(2) コミュニケーション力

国際総合学類では3分の1近くの授業が英語で行われています。これは単純に英語を重視するというよりも、異なる文化背景による異なる言語上での他者とのコミュニケーション能力を培うためです。その中にはディスカッション中心のものや日本の伝統文化を英語で読み解く授業もあり、留学生・日本人学生双方がこの能力を育てられるように設置されています。また、国際総合学類が属する社会・国際学群には社会国際教育プログラムという全科目英語による留学生向けプログラムがあり、日本人学生も同プログラムの科目を履修することが可能です。

(3) 統合能力

分析力、コミュニケーション力を培った上で最後はそれらを動員し、問題をより高い視点から一つの考察へまとめ上げることが大切です。国際総合学類には独立論文というユニークな制度があります。通常、すべての学生は3年次から専門ゼミに所属し研究を進めていくことになります。そして3年次末に独立論文を執筆し、専門分

野に関する研究の中途段階における成果発表の機会としています。これは、個々の研究の土台作りであり、学生が長いスパンの中で一つの研究テーマを掘り下げ、研究により深みを持たせるためのものです。これらは4年次でさらに探求され体系化されて最終的には卒業論文（必修）としてまとめられます。様々な授業を通して培った総合的な力を専門性につなげる学びを、国際総合学類は推進します。

国際総合学類は独創性と洞察力を有し、国際社会及びそれと連動するローカル社会の繁栄と発展に寄与できる人材の育成を目指しているが、それを実現するには教員側の努力はもちろんのこと、学生自身の主体的な取り組みも不可欠です。国際社会の諸問題をどう見るのか、それらの問題の解決に向けて現在の自分はなにをすべきかを真剣に考えながら、学問に精進し、その上、国内外において実践的な活動に励む、それが国際総合学類生（「国際生」）の姿です。このような国際生（3年生）たちによって企画・編集されている本誌をぜひ紐取っていただきたいと思います。

Index

01	学類長挨拶	01
02	カリキュラム紹介	03
03	分野紹介	05
04	教員紹介	07
05	留学体験記	13
06	海外ボランティア・インターンシップ	15
07	OB・OGからのメッセージ	17
08	学生紹介	19
09	Campus Life	29

CURRICULUM INTRODUCTION

カリキュラム紹介

国際関係学主専攻

国際関係学主専攻では、現代の国際問題に対する理解を社会科学を中心に学際的な観点から深め、ガバナンス志向的な問題解決の能力を養うことを目標としています。国際関係学主専攻では、学生の選択の幅を広げるため、政治学、経済学、国際法、文化系領域など各授業領域ごとの垣根を低く設定しています。

国際関係学主専攻専門科目

国際政治・国際法分野

アジア政治	アジアの国際関係
ロシア政治	東アジア国際関係史
現代日本外交史	ヨーロッパの国際関係
現代中国研究	ロシア・東欧の国際関係
国際法Ⅰ	ラテンアメリカの国際関係
国際法Ⅱ	比較行政学
国際経済法	日本政治
国際労働法	ヨーロッパ政治
国際政治学	中央アジアの国家と社会
国際機構論	外交法政策論
国際相互依存論	Public Policy
政治思想史	Transnational Social Policy
国際通商論	Comparative Society

専門基礎科目（選択）

国際関係論	国際経済論	情報科学Ⅰ	統計科学
比較政治学	マクロ経済学概論	情報メディア概論	Media Politics
国際関係史序説	文化・開発論	法学概論	English Discussion Seminar
国際法概論	数理科学Ⅰ	政治変動論	English Debate
初級ミクロ経済学	数理科学Ⅱ	行動調査法	

専門基礎科目（必修）

卒業論文

国際学ゼミナールⅠ	インターンシップⅠ
国際学ゼミナールⅡ	インターンシップⅡ
独立論文	海外研修Ⅰ
	海外研修Ⅱ

経済学 分野

（国際関係学主専攻）	（国際開発学主専攻）
国際貿易論	計量経済学
国際金融論	開発途上国における諸問題
公共政策分析	北アフリカの経済と社会
公共経済学	開発と金融
ヨーロッパ社会経済史	都市経済学
ミクロ経済学	開発経済学
マクロ経済学	International Financial
ジャパニーズ・エコノミー	Institutions and Economic
国際政治経済学	Development in Emerging
基礎経済数学	Economies in Southeast Asia
経済数学	Introduction into General
世界経済史	Management
Comparative Economics	Human Resource Management
Mathematical Economics	Health Economics
History of Economic Thought	Economic Development

国際開発学主専攻

国際開発学主専攻では、国内外における新たな社会システム・概念の提案、人的資源の育成、合理的な合意形成に基づく環境保全、社会基盤整備、情報・通信技術と社会との協調など、実社会において「創造・選択」をする際に必要となる知識や能力を養います。これに向けて本主専攻には、経済・文化・社会開発の授業科目領域および情報・環境分野の授業科目領域が設定されています。

国際開発学主専攻専門科目

文化・社会開発分野

国際文化論	国際開発協力論	国際開発論
言語人類学	国際開発計画論	社会開発論
比較文化演習	開発人類学	International Education
野外調査法	地域開発論	Outline of Japanese Education
人類学特講	教育開発論	Social Anthropology
現代社会論	途上国の教育と国際協力	Social Development
スポーツ文化論	産業組織心理学	

情報・環境分野

応用数学	教育援助政策論	都市計画実習
情報科学Ⅱ	音声聴覚情報処理	都市計画原論
Cプログラミング	パターン認識	都市計画の思想史
データ解析	コンピュータグラフィックス基礎	都市計画の歴史
水環境論	インタラクティブCG	コンピュータネットワーク
都市文化共生計画	ディジタル信号処理	知能情報メディア実験A
住まいと居住環境の計画	情報セキュリティ	知能情報メディア実験B
宇宙開発	信号処理概論	人工生命概論
環境政策論	ヒューマンインタフェース	

国際政治・国際法分野 International Politics and Law

- **国際関係**
International Relation
国際システムやそれを構成する国家間の関係を学び、変動する国際情勢について考える
- **地域研究**
Regional Studies
世界の各地域に焦点を当て、歴史や制度、他国との比較を通して様々な側面に応用する
- **国際法**
International Law
歴史・国際関係・法学への深い造詣を前提に、国際条約と具体的事例を相互に解釈する

経済学分野 Economics

- **貿易・金融**
Trade and Finance
国境を越えた財の商業取引（国際貿易）や、資金の貸借・移動（国際金融）を分析する
- **経済開発**
Economic Development
経済学的観点から途上国の貧困や開発の問題を構造的に理解し、政策を立案する
- **計量経済学**
Econometrics
統計学的手法を用いてマクロ的・ミクロ的データを分析し、政策効果や因果推論を導く

文化・社会開発分野 Culture and Social Development

- **文化人類学**
Cultural Anthropology
世界の多様な人間の生活形態について、言語など様々な側面から学ぶ
- **言語人類学**
Linguistic Anthropology
ことばやコミュニケーションを切り口として現代社会や異文化を読み解く
- **国際教育**
International Education
日本における教育から途上国での国際協力まで世界の教育について学ぶ

情報・環境分野 Information and Environment

- **情報**
Information
ビッグデータ、人工知能、IoTなどの最新の情報通信技術を社会科学の観点から学ぶ
- **環境**
Environment
気候変動、自然保護、ごみ問題などについて、国際関係や経済、倫理の観点から学ぶ
- **都市計画**
City Planning
少子高齢化社会への適応、歴史保全、防災といった、都市・地域の課題の解決策を考える

教員紹介

座右の銘

- ①研究分野および研究分野の面白さ
②高校生に向けて一言



国際政治・国際法分野

International Politics and Laws

政治系と国際法學系の科目を中心に、社会学類開設の憲法や行政学等を共通科目とすることで履修科目の充実を図り、国際社会の多様化、高度化、グローバル化に対応して、幅広い分野における調査、分析、政策立案などの高度な実践的能力を有し、日本国内だけでなく国際社会においても指導的役割を果たすことのできる人材養成を目的としています。

Charles Edward COVELL



**Cast a cold eye
On life, on death.
Horseman, pass by! (W.B. Yeats)**

- ①Jurisprudence/Political Philosophy; Comparative Public Administration.
I conduct research and publish in the area of law and politics, and with my four main subjects of research being as follows: 1. International Law and Political Thought; 2. General Jurisprudence; 3. Law and Politics in Reform-era China; 4. Law, Politics and Literature. I am at present fully committed to, and active in, research with all of these subjects, and I expect to continue to be so in the future. Even so, I am now particularly excited with my studies to do with law and politics in relation to literature, as this is providing me with the stimulus to begin some major writing projects on subjects that I have not hitherto addressed with my published work.
- ②The world today is experiencing change and upheaval on a scale unprecedented in the more than 64 years of my lifetime. This situation is such that young people can expect to gain vast riches in intellectual terms through study at university: provided, that is, that they understand from the beginning that these riches will come only as the reward for hard work and serious endeavour.

潘 亮

Liang Pan



- ①日本外交史
一枚一枚の史料を通して遠い過去と遠い将来の間に位置する現在の国際社会の諸問題とその意義をじっくりと観察・思索しながら、時代の躍動感を「静かに」満喫する機会に恵まれる分野です。
- ②大学を、単なる問題解決の方法を習得するための場所としてではなく、問題を発見する方法、そして問題に立ち向う姿勢を学ぶ場所として活用していただきたいと思います。

赤根谷 達雄

Tatsuo Akaneya



良書との出会いは、人の一生を左右します。しかし、世界に無数の書籍が氾濫するなかで、実際に巡り合い、読むことのできる良書はごく限られています。一冊の良書との出会いを特別な「縁」と考え、大切にしたいと思っています。

- ①研究分野は「国際関係論」で、中でも「安全保障論」や「国際政治経済学」「国際レジーム論」といったテーマを探究しています。「国際関係論」は、「社会システム」のなかでも最も巨大な「国際システム」の探究から、それを構成する国家や社会の基本単位である人間の探究まで、研究する対象の射程が幅広い点が魅力です。
- ②機会があれば、国際色豊かな筑波大学のキャンパスで、国際問題について一緒に考え、語り合ってみませんか。

外山 文子

Ayako Toyama



Where there is a will, there is a way.

- ①東南アジア地域研究、比較政治学
特にタイの政治について研究しています。タイは経済的には大きく発展している国ですが、政治は現在も民主化の途上にあります。王室、軍、クーデタ、大衆デモ、ポピュリズムなど研究関心が尽きない興味深い国です。
- ②沢山本を読んで、様々な人の話を聞く機会を持ってください。

中村 逸郎

Itsuro Nakamura



- ①ロシアは多民族国家ですが、もっともおもしろいのは主民族のロシア人が他民族の文化、慣習を受容し、この結果として自分たちの固有文化の多くを喪失してしまったことです。ロシアは、中心のないドーナツのような国です。
- ②世界各国の政治、民族、文化の多様性を理解し、この多様性のなかに自分の潜在力を生かすチャンスを見つけ出してください。

レスリー タック川崎

Leslie Tkach-Kawasaki



"Do or do not. There is no try." (Yoda, Star Wars)

- ①Political Communication, New Media and Politics, Website Analysis, E-science, Research Methods in Internet Studies
My research area combines a traditional academic discipline — political science—with Internet studies and e-science (or “e-social science”). This combination of studies is always changing and is very fascinating.
- ②I hope that our students will be encouraged through their coursework and research projects to view the world from different perspectives. Developing expertise in assessing, comparing, and communicating different viewpoints is a necessary skill in today's world. Please join us!!

大友 貴史

Takafumi Ohtomo

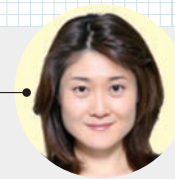


塞翁が馬

- ①国際政治理論、国際安全保障、アメリカ、日米関係
②Critical thinkingを大切に

東野 篤子

Atsuko Higashino



- ①現代ヨーロッパの国際関係
欧州連合(EU)を中心としたヨーロッパの国際関係を学んでいます。ユーロ危機、ノーベル平和賞、トルコの加盟交渉の行方、ウクライナなどの周辺諸国の危機など、悲観的要素と楽観的要素が常に交錯するEUから、片時も目が離せません。
- ②たくさんの本を読み、貪欲に学んでください。

毛利 亜樹

Aki Mori



- ①現代中国研究、アジア太平洋の国際関係
対外行動と国内政治がどう連動しているのかを解き明かすこと。
- ②歴史と古典を学び、生涯の道しるべにしてください。

Timur DADABAEV



- ①研究分野 国際関係・政治
②大学での4年間を最大に活かすために目標と計画性をもって下さい。

茅根 由佳

Kayane Yuka



- ①東南アジア政治
とくにインドネシア政治を中心に研究しています。体制変動や民主化に伴う地域独自のダイナミズムの究明に研究の面白さがあります。
- ②積極的に海外に出て多様な価値観を学んでください。



経済学分野

Economics

変化する経済のグローバリゼーションと企業活動の多国籍化、地球規模の環境問題、先進国で急激に進む高齢化・少子化、経済成長の国際不均衡、発展途上国における慢性的貧困問題等の現代の経済問題を分析し、解決策を提案できる人材、あるいは様々な企業・政府活動において自分自身の行動の羅針盤となる経済知識を持つ人材の養成を目的としています。

柏木 健一

Kenichi Kashiwagi



- ①開発経済学 中東・北アフリカ地域
現代中東・北アフリカ経済における制度やシステムを歴史的背景と地政学的特性を踏まえて分析し、産業発展や雇用創出に生かそうと考えています。
- ②幅の広い視野を持ち、知的好奇心を常に磨きましょう。

中野 優子

Yuko Nakano



迷ったらドキドキする方を選ぶ

- ①開発経済学
発展途上国の人々がどのように貧困から抜け出せるかを研究しています。アフリカ農家に話を聞いて得たデータを分析し、所得向上のための方策を途上国政府、援助関係者や農家の方々と共有できることがやりがいです。
- ②大学では論理的な思考能力と、自らが生きる社会を相対視する力を養ってもらいたいと思っています。大学の勉強は「知的なときどき」に満ち溢れています。たくさん勉強して、色々な経験をして、悩んで、何か一つ、「これだ!」と思えるものを見つけて下さい。

内藤 久裕

Hisahiro Naito



不動産

- ①公共経済学、実証経済学

第一に、社会の様々な事の原因には経済的背景があることだと思います。第二に、常識的にはそのような事がありえないのではないかという事柄に関して、論理的に切り込んでいって、その常識に挑戦する仮説を立て、データでそれを証明して、これまでの常識を覆すことができる点だと思います。

- ②よく学んで、いろいろな話をして、いろいろな本を読んで、旅をしてください。それが、君たちの肥やしになると思います。

黒川 義教

Yoshinori Kurokawa



「念願は人格を決定す 継続は力なり」

- ①国際貿易論、産業組織論、マクロ経済学、日本経済論
普段当たり前のように耳にしている議論が、実は、簡単な経済学を使ってみると、根拠のない議論であったと分かる時があります。それは経済学を学ぶことで味わえる面白さの一つではないでしょうか。
- ②常にいま何がプライオリティなのかを見失わないように気をつけて欲しいと思います。また、短期でも海外留学することを勧めています。「日本（出身国）から来た誰々さん」というだけの裸の自分になれて楽になれます。

Abu Girma MOGES



Cherish meaningful life.

- ①My research interest is economic policy and reforms. Besides the active debates regarding the different aspects of economic policy issues and their implications, the central effort of economic researchers is to change life for the better. It is therefore both exciting and challenging field of research endeavor.
- ②To prospective students: Learning in a university is both challenging and interesting. Be ready to be surprised and intellectually challenged.

Zhengfei YU



A man can enlarge the principles which he follows; those principles do not enlarge the man.

- ①My research field is Econometrics. It focuses on the methodology of recognizing spurious relationships and uncovering true causality from data. For example, in data we observe that college graduates usually earn more than high school graduates. Is it because education enhances labor productivity? Or is it simply because smarter people are more likely to go to college? Econometrics provides methods to answer such questions.
- ②Good luck in discovering and following your passion.

田中 洋子

Yoko Tanaka



現場から理論へ

- ①企業・労働史、グローバル経済史、比較労働政策
研究対象：日本、世界、ドイツ
消費者として店で買い物をしたり、アルバイトとして働いたり、スマホで情報を得たり、こうした日々の生活はすべて、グローバルな経済や企業の活動から大きな影響を受けています。どんな仕組みで経済が動いているのか、その中で私たちの生活はそう変わりつつあるのかを考えています。
- ②大学生のうちに、自分の足で、五感で、世界を見て、グローバル化の現実を肌で感じてきてください。その経験は間違いなく、世界の人々への理解を深め、世界を見る眼を研ぎ澄まし、人生にとって貴重な財産となるでしょう。

Mohammad Abdul Malek



- ①During 18 years' research and teaching career with the Universities/ think tanks, INGO and Government, I have gained a diverse perspective on international development and dedicated myself to test acceptability and adoptability of different technological and institutional innovations of the contemporary needs.
- ②To me, smart high school students who like to contribute to the future policy reforms in his/her country, region and international level, I like to recommend them to study economics/international development at University of Tsukuba. I am excited to teach and supervise students on Development Economics and Southeast Asian Studies/Economies.



文化・社会開発分野

Culture and Social Development

国際舞台を目指す学生に現代社会で生起する諸現象を文化の側面からアプローチする視点を定着させると共に、西洋中心の近代的価値観や諸制度を所与のものとすることなく、人間の文化の多様性を認識・尊重しつつ、異文化空間における広い意味での「対話（コミュニケーション）」を国際舞台で実践する事のできる人材の養成を目的としています。

井出 里咲子

Risako Ide



Never too late to start

- ①言語人類学、語用論、社会言語学
ことばと文化からひもとく人間社会の理解
地域：アメリカと日本、過去には韓国も
- ②勇気と好奇心を胸に、色々な人と出会い、様々な景色を見て、複眼思考を身につけて下さい。

関根 久雄

Hisao Sekine



感謝・寛容・謙虚

- ①文化人類学・地域開発論・オセアニア島嶼研究。あたり前を疑い、現象の内側に隠れている意味を明らかにすること。
- ②大学受験や将来の進路など、悩ましいことばかりの日々かもしれませんが。多少遠回りになっても、自分にはハードルが高いと思ってしまうようなことであっても、後悔しない挑戦をしてください。それはきっと、あとになって何ものにも代え難い財産となって返ってくるはずです。

教員紹介

座右の銘

- ① 研究分野および研究分野の面白さ
- ② 高校生に向けて一言

前川 啓治

Keiji Maegawa



多くの人が死に際して後悔することは、「人生においてチャレンジしなかったことだ」ということだ。

- ① 文化人類学、開発の人類学、観光による地域づくり
- ② 「はじめに言葉ありき」一情熱を抱くものや対象があり、それを手に入れたければ、まず気持ちを込めて言葉にしてみよう。「～したい。」ではなく、「～しました。」と過去形で、話そう。現実とは、言葉の後に表出してくるものなのです。

柴田 政子

Masako Shibata



Things outside the schools matter even more than the things inside the schools.

- ① 教育社会史、歴史教育、比較教育
比較教育学:国際的な視点で、社会が変化する過程で教育が果たす役割を考えること。
- ② 夢を追ってください。

松島 みどり

Midori Matsushima



- ① 公共政策・国際保健医療・インパクト評価
特に、政策のデザインや実施方法に人がどのように反応するか、そしてどうすれば、より効果的な政策が実施できるのかを定量的に研究しています。現実社会に直結した問題を研究できるといった点が気に入っています。また、人々の行動について研究をしていると、自分がいかに人間の行動に無知であるかが分かり面白いです。
- ② 心から楽しいと思える人生を、自分のために、自分の幸せに責任をもって歩んでください。



情報・環境分野

Information and Environment

ITの発展は目覚ましく、国際舞台での活躍を目指す学生にとって必須になるものであり、また、環境・資源問題が深刻さを増し、地球規模での取り組みが必要になっています。基礎的素養として情報リテラシー、深い洞察力・分析能力を身につけさせ、さらに情報・環境分野での専門性を深め、国際舞台で活躍できる文工融合型技術者の養成を目的としています。

Simona VASILACHE



"The greatest barrier to success is the fear of failure." (S.G. Eriksson)

- ① Computer science / Software engineering
Computers represent this amazing world that we so often depend on. Learning how to make these wonderful machines listen to us and work for us is interesting and cool!
- ② Do not be afraid to follow your dreams and to try new things. This is the time to find out what you love and pursue your passion, no matter what. Study hard, learn about the world around you, travel, read many books and make many friends!

松原 康介

Kosuke Matsubara



百聞は一見にしかず

- ① 多文化共生の都市計画
中東・北アフリカ地域の都市計画
- ② 留学を通じて心身ともに鍛えましょう！

奥島 真一郎

Shinichiro Okushima



- ① 環境経済学、エネルギー経済学、政策分析
環境やエネルギーに関わる問題について、主に経済学的な観点から分析しています。「市場」や「マネー」という手段を「人間」や「環境」という目的（善）にどのように結びつけていけばよいのか、日々考えています。
- ② 大学生になったら、専門的知識だけでなく教養を、また「自ら学ぶ習慣」、「自ら考える習慣」を是非身につけてください。

高橋 伸

Shin Takahashi



Honesty is the best policy.

- ② ヒューマンコンピュータインタラクション（HCI）
コンピュータと人の関わり合いという面から、より良いコンピュータシステムを探っています。情報科学、数学、社会学、心理学、人類学、哲学など理系文系にわたって多くの分野に関わる学際的な研究分野です。
- ② 国際総合学類はいろいろな分野の教員がいて、幅広いものの見方を学べる学類です。情報科学やHCIも少しかじっておくと将来何かの役に立つかもしれません。

亀山 啓輔

Keisuke Kameyama



Seize the day for what it is. Seize the day for what you can get from it.

- ① 情報工学、特にパターン認識とメディア処理
五感から入ってくる刺激を学習に基づきカテゴリ分けし、更なる状況判断に活用する、人間がもつ知的能力をコンピュータで実現することをめざす研究分野です。昨今、いくつかの応用に対してはコンピュータが人間を越えたとも言われますが、まだまだ人間をはじめとする生物、自然に学ぶことは少なくありません。
- ② 自分が思い描いているゴールを実現するためには、自分にどのような能力が必要なのかを真剣に考え、時間を無駄にせず着実に前進してください。

鈴木 大三

Taizo Suzuki



独立自尊

- ① 多知覚メディア処理
皆さんの身の回りから世界規模に至るまで、多くの情報メディア技術を支える学問、それが「信号処理」です。たとえば携帯電話や地デジ放送にも、そのノウハウがギッシリ詰まっています。
- ② 多くの情報メディア技術を支える「信号処理」や「画像・映像処理」を基盤とした研究を行っています。たとえば携帯電話や地デジTV放送にも、そのノウハウがギッシリ詰まっています。

蔡 東生

Dong-Sheng Cai



- ① 私が行っている研究は、宇宙気象とか、水星探査と関連しています。太陽系で、磁気をもっているのは、太陽、水星、地球だけで、水星は地球より太陽に近い軌道を回っており、到達困難な惑星です。再来年、打ち上げ予定ののBepiColomboという探査衛星計画に参加しています。地球の磁気は、宇宙から来る放射線から人間を守っていますが、この磁気は決して未来もあるわけではありません。そこで太陽、地球の磁気観測をやっています。宇宙開発プロジェクトに参加してみたい人は、是非連絡してみてください。ロケットの打ち上げや、打ち上げ場は見ている価値があります。
- ② 18-20代の後半は生涯で一番成長の著しい期間です。この期間に、留学したり、経験を積むことは大事です。いろいろな経験を積む中で、自分の本当にやりたいことを探してください。自分の内なる声、「リトル自分（サッカーの本田選手は“リトルホンダ”といっていました）」に自分の本当にやりたいことを問い続けて下さい。

白川 直樹

Naoki Shirakawa



萬象二天意ヲ覚ル者ハ幸ナリ

- ① 河川環境工学
人間と自然それぞれの個性に触れられるところ、人の役に立つところ。
- ② たくさん本を読み、適度に身体を動かし、十分に睡眠をとりましょう。

岡 瑞起

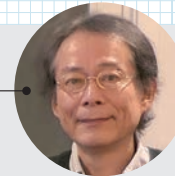
Mizuki Oka



- ① ウェブサイエンス・人工生命
研究分野の面白さ：ウェブやインターネットを生物進化として捉え、その生態系を理解することを目的としています。新たな研究課題を見つけ、そのメカニズムを解明していく楽しさに溢れています。
- ② これからの学問には、文系・理系問わず文理融合の学問的な素養が必要になってきます。文系・理系両方の科目を学べる筑波大学・国際総合学類と一緒に学びませんか。

渡邊 真一郎

Shinichiro Watanabe



独立自尊

- ① 組織行動論
人間行動の「何故」を、環境と個人の両要因から予測・説明しようとする学問です。
- ② 自分の将来を自分自身で設計してください。

留学体験記



世界はやはり狭いようで、広がった

モロッコ王国 アルアハウエイン大学

国際総合学類 3年 古田 淑

初日、予想していなかったからとした土の匂いの空気に脱水症状になりながら、モロッコでの交換留学が始まりました。その日の夕食だった同じミンチ肉でも私が知っている肉の味とは何かが違い、新しい味覚を発見して嬉しかったことを覚えています。北アフリカに位置し、イスラムを国教としつつヨーロッパと地中海文化、そしてアフリカとしての誇りも持つモロッコは、アジアと似たような味わいを漂わせる複雑に多色で美しい場所です。山に囲まれモロッコの避暑地と最寒の自然地帯として知られるイフレンで夏学期と春学期の9ヶ月を過ごしました。冬でなくとも雪が雹が突然降り出すこともあり、大学内だけでなく町全体で人の温かみが価値であるこの小さな町で勉強する機会を頂きました。現在は、大西洋沿いのスース（南部）地域の町アガディールで農家を対象に現地の水資源問題と水質汚染などの環境問題に取り組む日本企業でインターンをしています。農業が中心産業である一方、気候や地理的に水不足が加速し、地下水の利用が増えているこの国で、ポラスαという日本発の土壌改良材を活用して水量節約、水質汚染などの水環境問題の改善を目指しています。ムスリム国家ならではのパームデイツ生産等では、特に多くの水を使用するらしく本製品のモロッコ市場価値の重要性を日々感じています。今回の留学・実践活動にあたり、文科省による官民協働海外留学支援制度である「トビタテ!留学JAPAN」の派遣生として渡航前事前研修等を経て活動しています。渡航費と毎月の生活費を出資頂いているため、応募時の留学プランに基づき金銭面の心配をせずとも実践活動に励むことができる環境にありがたく思います。

大学2年次から長期留学することを決めたのには、大学生前半期までに語学力を伸ばすこと、国際開発学を専攻する上でイスラムとアフリカ地域現地の留学・滞在経験から影響を受けたかったということがあり、これらの全ての条件が合う留学先がモロッコでした。1年次中頃から留学先大学の条件調べや奨学金などの留学準備を始め、2年次夏に出国しました。私の場合、単位互換を希望していたので休学ではなく留学扱いとなる交換留学で行こうと決めていたこともあり、イフレンにあるAl Akhawayn Universityはそういった意味でも条件に合っていました。そもそも筑波にはまだアフリカ大陸にある大学との提携校が少ないですが、特定

の大学・国に留学したい学生の希望によって追加できる可能性もあり、言語面などの条件を問う大学もあるので、早い段階からの準備が大事になってくるかと思います。その際に、グローバルコモンズや筑波大生の留学体験情報を共有するUTIC、留学生に直接聞いてみる等、有用な方法は色々あります。それ以外にも、行先が決まったら国や地域についての基本的な情報は出発前に調査しておくとか肌感覚で学んでいく中でも、より多くの気付きを得られるようになると思います。

もうすぐ帰国になりますが、振り返ってみると、今回の留学は高校時代で経験した留学よりも断然ショックが大きいものになったと思います。世界はやはり狭いようで大きかった、と気付かされています。国際舞台でのキャリアを望む私にとって、モロッコのように常に「人」が物事を中心である国で学業と職務体験、旅行といった幅広く動ける環境の中で学んでいることはとても貴重であったと感じています。特に、現地大学での少人数授業で出会った教授、開発学系の教授からはモロッコの歴史や現状を彼らの視点から知識にレベルで勉強でき、今後細かい専攻や将来の方向性を決める上で非常に参考になりました。現地学生・留学生とも場所は違えど今後も共に成長していきたいと思える同志を見つけることができ、刺激になっています。最後に、筑波大学を離れて別の環境で勉強することについて、実際は紙面上の学びも大事ですが、留学の醍醐味はやはり環境と多様な人と向き合うことで得られる学びこそが視野や考え方の幅を広げるのだと思います。その学びを最大限に引き出せるようでしょうか、と日々試行錯誤することが留学生としての使命のような気がしています。



大学で仲良かった仲間との別れ際



異文化での暮らし

マレーシア ウタラマレーシア大学

国際総合学類 3年 小田 虎之介

僕は2年次の9月から1月まで約4か月間マレーシアのウタラマレーシア大学へ留学していました。大学1年生の夏まで海外に行ったことのなかった僕にとって留学という選択は大きなチャレンジでした。したがって渡航前は正直期待よりも不安が勝っていました。しかし、実際に留学生活が始まるとそんな不安は徐々に払拭されました。

始めの1か月ほどは日本と大きく異なる文化が根付くマレーシアでの生活に戸惑っていました。マレーシアの人口の大半はイスラム教徒であるため生活の中に宗教的な文化、考え方が色濃く反映されていることが印象的でした。毎日早朝にモスクから聞こえるアザーン（イスラム教の礼拝の時間を告げる放送）の音で目を覚ますことも度々ありました。しかし、周りのクラスメイトや他国からの留学生、先生方は親切に接してくれました。また、僕は英語が苦手な初めてのころは英語でのコミュニケーションに難があったのですが、周りの人たちはわかるまで言い直してくれたり聞き直してくれました。食事や遊び、学内のイベントにも誘ってもらい友達も増えそのおかげで自分の英語力にも段々と自信を持つことができました。こうして留学前に抱いていた不安は解消されてマレーシアでの留学生生活を充実させることができました。

今回の留学生活で現地の学生や他国からの留学生と交流し、関わる中で気づいたことが2つあります。1つ目は、日本という国のすばらしさです。これは、日本が進進国で進んでいるということではなく、日本の文化が世界的に浸透していて日本人に対して好感を持つ人が多いということです。僕が日本人だと知ると多くの学生はアニメなどの日本の文化についてたくさんの質問をしてきました。ドイツ人の留学生とは車やバイクについて話したりもしました。そうした会話を通じていかに日本の文化や企業が世界的に知られているのかということを実感しました。また、日本人は礼儀正しく優しいと思ってくれている人も多かったです。マレーシアはかつて日本にひどいことをされた過去があるにも

関わらず、僕が出会ったマレーシア人はみんな日本人というだけで優しくしてくれました。2つ目は、文化や言語、国籍を超えて人のやさしさは通じるということです。留学中に仲良くしてくれた学生はみんなバックグラウンドが様々でした。共通点を上げるとすれば英語が話せることくらいで、国籍も人種も宗教もバラバラでした。しかも、英語が母国語の人は一人もいませんでした。しかし、放課後は暇があったらみんなでご飯を食べ、困ったときは助け合い生活していました。そうした生活の中で例え言葉が通じなくてもやさしさや感謝の気持ちというのは伝わり、信頼関係が構築されていくのだと感じました。

渡航前は不安ばかりだった留学も帰国するころには名残惜しさまでありました。留学することで海外のことについてはもちろん日本にいては気づかない日本のことを理解することができました。



大学の仲間たちと（筆者左から2番目）



山岳都市グルノーブルでの経験

フランス・グルノーブル大学

国際総合学類 3年 椎名エバレット達弘

私はグルノーブルというフランス南部の地域に半年間留学していました。山脈に囲まれている都市であり、初めて訪れたときは周りの景色に感銘を受けました。私が通っていたグルノーブル大学には自分が学びたかった文化人類学の授業がなかったため、法学部で勉強しました。私はもともと法にあまり興味はなかったのですが、国際法を学ぶことで世界の事象をいつもと違った視点で考えられるようになるための良い機会になりました。授業は全て英語だったので様々な国から来た学生と交流することができ、プライベートでも深い関係を築くことができました。連休中に一緒に旅行することも多かったです。しかし、現地学生の友達を増やすためには、自分なりに工夫をする必要がありました。まず、スポーツが盛んな大学だったため、柔道部とハンドボール部に所属し、スポーツを通して現地の学生と交流しました。他にも、学生寮の共用キッチンで遭遇した学生に積極的に話しかけたり、パーティに行つて友達を増やすようにしていました。壮大な雪山が近くに沢山あるので、スノーボードをして休日を過ごすこともよくありました。フランス語を修得するためには大学の授業だけでは不十分だったため、外部のフランス語を外国人に教えているボランティア団体を見つけて、そこでマンツーマンレッスンを無料で受けられました。授業の後は団体が働いているお爺ちゃんお婆ちゃんとティータイムをたしなんでいました。フランス語があまり出来ない私にも落ち着いてコミュニケーションをとってくれました。私は勉強にも力を入れていましたが、留学で一番大切なことは楽しむことだと思っています。大学の授業だけでなく様々な場所で学びを得て、充実した留学生活を送る事ができました。



column 5

★国際生、こんなところでも学んでいます。



国際生の4人に1人は
長期滞在（半年以上～）
の経験者！

★どうやって海外に行ってる？

長期・短期留学（語学・スポーツ等）
プログラム（大学の主催等）
旅行
海外研修（授業）
異文化交流事業

インターンシップ
学生団体やサークルの活動、
ボランティア
フィールドワーク
居住

…等多岐に及びます。

VOLUNTEER/INTERNSHIP
ボランティア・インターンシップ大学では得られない海外での学び
キルギス共和国インターンシップ

国際総合学類 3年 江原 輝

私は大学2年の春休みにキルギスにある日本の公営法人であるキルギス日本人材開発センター（KRJC）とOVOPセンターで、約2週間のインターンシップをさせて頂きました。KRJCはJICAのプロジェクトおよびキルギス内の公益法人として運営されており、キルギスの市場経済化に向けた人材育成、日本とキルギスの相互理解促進、協力関係の拡大を使命に活動しています。私はそこで日本文化の体験教室の運営や現地の小学校へのインタビューなど様々な業務に携わりました。OVOPセンターは日本の大分県発祥の一村一品運動をキルギスの地方で実施し、地方の経済発展を図るプロジェクトが実施しています。私はこのプロジェクトによって生まれた各地方の特産品の表彰式の準備に携わりました。

これらのインターンを通して最も印象的だったのは、「開発は、問題の本質をとらえたものでなければ意味がない。」というOVOPセンターのプロジェクトコーディネーターの方の言葉です。実際にOVOPセンターではプロジェクト開始前の事前調査の段階に力を入れ、プロジェクトがその地域にとって意味のあるものになるよう留意するそうです。開発は開発する側の自己満足で終わってはならず、問題の本質をとらえた意味のあるものにしなければならないのだと実感しました。

私は今回のインターンシップで、大学の座学だけでは学べない、国際開発の実情について学ぶことができました。また、現場で働く日本人の方々のお話を通して、海外で働く具体的なイメージをつかめました。このように海外で働きたいと考えている学生にとって海外でインターンシップをすることは意味のあることだと思います。

最後にこれから大学生になる皆さんには、大学生という時間的余裕のある期間を使って自分の興味のあることに全力で取り組んでほしいです。大学3年になって思いますが、大学生でいられる期間は想像していたよりもずっとあっという間に終わってしまいます。何か少しでもやってみたいと思ったら、くよくよ考える前にとりあえずやってみてください。きっとその積み重ねがあなたの大学生活を充実させるはずです。私は大学に来て異文化交流に興味があったので、海外研修や旅行で沢山海外に行ったり、筑波大の留学生と交流したりするようにしていました。皆さんも、自分だけの大学生活を全力で楽しんでください！



キルギスでのインターン活動の様子

国連ユースボランティア、あこがれた世界へ
マラウイ共和国ボランティア

国際総合学類 4年 清水 大地

マラウイ共和国はアフリカ大陸南東部、サハラ以南に位置する。日本の1/3の広さをもつ国に今回1人で飛んだ。過去に2回マラウイを訪れたときは学生団体の同期、先輩、後輩とともに7人で訪れ、馴染みのある友人が空港で迎えてくれた。しかし3度目の訪問を迎えてくれたのは、UNDPのドライバーだった。

3度目のマラウイには国連ユースボランティアとして訪れた。今回は国連常駐調整官事務所（UNRCO）での広報官の役職として。UNRCOは、各国の国連機関の統括を担う常駐調整官（RC）のもとで各機関が効率よく効果的に機能するように働きかける機関だ。そこで2人のローカルスタッフの先輩に仕事を教わり、広報官の1人として活動が始まった。現地のマスメディアから情報を集め、各機関の職員に配信が午前中の日課だ。日課が終われば次第、人権や平和維持のスペシャリストと2019年5月21日に行われる選挙に向けてデモや犯罪に対する報道のデータ集めや、国連機関がホストするイベントやマラウイ政府との会議などの催しに足を運び広報写真の撮影、ドナーに向けた資料作成などの業務に携わった。

UNRCOには10人ほどのスタッフがいて、半数は現地採用のスタッフで、RCを含めた半数はインターナショナルスタッフ（スペイン、イギリス、ノルウェー、インド、ネパール、スリランカ、エチオピア、ジンバブエのスタッフがいた）であった。通常長くても職員は4年契約であり、1年未満で去る人もいて、オフィスは人の入れ替わりが激しい。その分出会いも多く別れも多く、印象的な人も多かった。以前は大学院にいた人から、これまで母国の政府機関に勤めてきた人、国連一筋な人、ローカルスタッフは学校の先生をしていた、農業省で働いていたバックグラウンドも多様だった。

マラウイではシェアハウスで暮らしていた。6人のルームメイトは援助セクターにインターンしていた。ドイツ、ノルウェー、インド、中国、韓国。インターンは長くても半年で人がここでもコロコロ変わる。大学にいたらできない異色な空間で、援助セクターの皆が真面目に仕事の話もして、マラウイの国の課

題について話をした。将来どんな仕事に就きたいかの話をした。夜は、異国の料理の匂いがまぎった不思議なキッチンでご飯を食べて休日の予定を話した。

そんな生活を繰り返していくと長かろうと思っていた約5か月の滞在はあっという間に過ぎていった。楽しい生活だったのはもちろんだが、一番の収穫は人生の先輩たちがいたことだ。職場で、シェアハウスで、これから大学が終わって、これから援助の世界に入り込もうとしている人。援助機関でインターンや国連ボランティアで仕事し、正規職員を目指す人。自分がこれまでマラウイに渡るたびに思い悩んだことを相談し、自分がこれからの進路をどうするかを共有し、お互いの国の自慢話をした。別の援助機関に行く前のステップとして働いている人。自分のお手本になる人たくさん出会えたことが何よりの成果だ。「また仕事しよう」と言ってくれたスリランカやマラウイの同僚。「今思い返せばやり直すチャンスはたくさんあった。だからそのときやりたかったことをしたいらいいよ」と言ってくれたシェアハウスで出会った韓国の姉。「実践的な、技術になるものを身につけられるような道を選ぶといい」と言ってくれた家で料理を教えてくれたインドの兄。

世界を創る人に対するあこがれが昔からあった。実際に出会って、ともに過ごしてみると、さらにかっこいい。



マラウイ共和国・国連ユースボランティアにて

Think Globally, Act Locally
南三陸ブロック復興創生インターンシップ

国際総合学類 3年 佐藤 奏音

国際総合学類で、得意である英語を活かしつつ国際関係学の学術性、専門性を高めて、将来は海外で働きたい。」

大学入学当初の私はこう思っていました。これは国際総合学類に入学する多くの学生が一度は想像する将来像だと思います。この思いを大きく変えたのは、入学から半年後に参加した復興庁が行っている、復興創生インターンでした。このインターンシッププログラムは、東日本大震災で甚大な被害を受けた東北3県の地域企業が抱える経営課題に、経営者とともに挑み、課題解決に取り組む1か月の実践型インターンシップです。復興に関わってみたいという思いもありましたが、当時の私は何も、誰も知らない土地で何かやってみたい！という気持ちが強かったと思います。

このインターンシップでは宮城県南三陸町の水産加工会社で新商品開発に取り組みました。当時大学一年生、マーケティングやターゲット設定など聞くこと・行うことすべてが初めてでした。しかし、経営者や従業員の方とのコミュニケーションを大切にしながら、最終的に商品の企画、試作、営業、製造、販売までを経験することができました。プロジェクトのミッションは、水産物のみに頼らず、農作物を使い、且つ女性向けの商品を作るというもので、牡蠣とパブリカのピクルスを商品化しました。現在も販売しており、今では牡蠣とレモンのピクルスも追加販売しています。

たった一か月でしたが、多くの出会いがあり、人の温かさや地域の魅力を目一杯感じた日々でした。「海外」にしか興味がなかった私に、新しく「地域」という選択肢を与えてくれたこの経験はまさしく「実体験」となり、全てにおいて今につながっています。

半年後の夏期にもう一度、南三陸町の老舗蒲鉾会社でインターンを経験し、現在は都内のNPO法人で日本全国の地域と都市圏をつなぐ業務に関わる長期インターンをしています。

振り返ると、大学1年生の時にこのような素敵な経験をできたことが本当にラッキーだったと感じています。「インターン」と聞くと、ハードルが高いように思えてしまいましたが、「怖いもの知らず」になって何でも挑戦してみたら、自分の向き不向き、好き嫌いを決めていけば良いと思います。大学三年生の今、将来は海外経験や英語力を活かし、地域の食産物を海外に展開、支援、発信できる人材になりたいと考えています。



南三陸復興創生インターンにて

出会いは成長の種
インド共和国インターンシップ

国際総合学類 4年 渡部 由佳

私は現在、NPO法人わびねすという小さな団体のインターンに参加し、インドという国で日々を過ごしています。わびねすは、いまだにハンセン病が猛威をふるい差別と偏見が根強く残るインドで、社会から排斥されているハンセン病コロニーに住む人々の自立と社会的尊厳の回復を目指し活動する団体です。国際総合学類の学生が多く在籍している学生団体「インドワークキャンプ団体 namaste!」の母団体でもあります。

団体では、インドのハンセン病コロニーに2週間ほど住みこみ村人と生活を共にしながら、井戸の建設や家屋の修繕などのインフラ整備を行うワークキャンプという活動や、コロニーに住む人々に就労の機会を提供し経済的自立を促す就労支援事業などを行っています。私は現在インターンとして、ワークキャンプ活動の補佐や就労支援事業の運営・管理をさせていただいています。それに加え、団体のHPやSNSの運営など広報活動も行っています。

インドでの活動は一筋縄ではいかないことばかりで、毎日のように問題が発生しています。コロニーの人々も一緒に現地で活動するインド人スタッフも、異なる文化や考え方を持った人たちなので、どうすればうまく物事を進めていけるのか、もどかしさを感じながら試行錯誤をする毎日です。そのなかで、国際協力の現場は決して華やかな場所ではなく、地道な活動の積み重ねがモノをいうのだと強く感じています。大変なことばかりですが、それでもこの活動をやめたいと思ったことはありません。

実は私は入学当時「実際に海外で活動できる団体に入りたい」と思っていて、そのような団体かつ渡航費が手ごろだからという単純な理由からnamaste!を選びました。そんな動機で活動に参加し始めた私でしたが、いつの間にか自分でも想像していなかったほどの活動にのめり込んでいました。

私をこの活動に夢中にさせたものは、「出会いとつながり」であったと思いま

す。活動を通してたくさんの人と出会い、その人の考え方や生き様に触れ、自分自身のことを見つめ直す。そんな経験が、私を虜にしました。そしてその出会いの結果、活動について共に考え、時にはぶつかり合い、語り合える仲間を得ました。インドという国に、この人たちの笑顔が見たい、この人たちに寄り添っていきたくて心から思える存在ができました。このつながりがあるからこそ、私はこの活動を続けていけるのだと思います。

これから大学生になるみなさんにも、様々な人やものとの出会いが待っていることでしょう。特に国際総合学類には、海外で様々な経験をしている（またはしようとしている）人や先生がたくさんいますし、広い視野をもって様々なことに挑戦できる環境があります。そのなかでの出会いやつながりを1つ1つ大切に、様々な価値観や生き方に接してほしいと思います。その偶然の出会いが、みなさんの人生を大きく変えるきっかけになるかもしれません。



コロニーに住むハンセン病回復者のおじいちゃんとの一枚

世界を舞台に、好きなことを仕事にしよう 特定非営利活動法人 難民を助ける会（AAR Japan）

アフリカの難民の子どもたちを想像したことがありますか？ここウガンダ北西部の難民居住地では、子どもたちは青空と強い日差しの下で真剣に学び、内戦によるトラウマを抱えていても悲しい様子は見せず、たくましく生きています。私は、南スーダンでの内戦により国境を越えてウガンダに逃れてきた子どもたちが難民として過ごす間も教育を受け続け、将来母国でリーダーになって平和構築と国の開発を担えるようになることを願いながら、教育・保護に関わる人道支援を行なっています。業務の範囲は、学校校舎の建設や文房具配布、女子児童や障害児の教育へのアクセス向上といった活動から、UNHCRやNGO、地方政府、難民自治組織等との連絡調整、資金調達・管理、事務所のマネジメントまで多岐にわたります。赤土の砂と汗まみれになりながらも、やりがいのある毎日を送っています。

大学卒業から5年、ウガンダは仕事で出向いた国の7カ国目です。国連でのインターン、開発コンサルタントとしてのJICAの二国間開発援助、NGOとしての国連の人道支援、どの国でのどの仕事でも「現場」で人に寄り添うという使命を全うしてこられたのは、1年間の交換留学も含め、国際総合学類生として過ごした5年間の準備期間のおかげだと思っています。

皆さんは、大学時代をどんな時間にしたいですか？振り返ってみれば、私の大学時代は教養を広げながら己の内面と向き合う大事な時間でした。社会科学領域の幅広い学問を深めたことは、草の根の人道支援でも政策レベルの開発援助でも、多角的な視野で課題を捉え、論理的かつ創造的に思考し、自分の答えを導く土台になっています。一方、進路や研究分野をなかなか決められず、足も動かすようにしました。机上で学んだ「貧困」を、カンボジアやパキスタンのど田舎でナマモノの「人の生活」としてこの目で確かめたこと、授業の隙間時間に牛久の入国管理センターの難民やつくばに住むブラジル人移民の子ども

2013 年度卒：27 期 藤田 綾

たちの心に触れたことなどはどれも原体験になりました。留学した米国では、まっさらな環境と異文化に身を置いてマイノリティーの立場の弱さも経験しました。五感をフルに使って行動し、色々な人を訪ねて話をして、今度は自分自身と対話して、自分の心を掴むのは何か、好きなことは何かをとことん模索する。そうして私は、脆弱な立場に置かれた人々の尊厳を守る福祉に関わってきたいと思うようになりました。

最後に、道を拓くのは人との出会いと繋がりだと思っています。たくさんのカッコいい大人に会って、カッコいい部分を盗んでください。また、やりたいことは仲間と一緒に恐れずにチャレンジしてください。私も、不安なときに「できるよ！」と背中を押してくれた人たちが周りにいたからこそ挑戦ができ、その先に新しい道が見えるようになりました。情熱を持って指導してくださる教授陣からの学びも、大学時代に切磋琢磨した友人との繋がりが人生の糧になります。国際総合学類で志高く個性豊かな仲間と出会い、大きなビジョンを描いてみませんか。Be ambitious!



ウガンダの難民居住地にて、南スーダン難民の女性や子どもたちと筆者

国境を越えて働くことが当たり前前の時代。 国際生は、活躍するしかない時代ということ。

電通から首相官邸に出向後、「世界を旅して働く」HafH（ハフ）を立ち上げる

2007年に株式会社 電通に入社後、“お父さん”と呼ばれる白い犬と7年間過ごしました。2011年、復興支援に携わるなかで、大きなお金を動かすことよりも、あらゆる課題を抱えた地方に身を置くに魅力を覚えていきました。2012年から高知県のPR「高知家」のプロデューサーとして従事し、さらに思いは高まります。「転職でめしようかな」と考えはじめた社会人8年目、電通から首相官邸への出向の道が開け、2015年から2018年の間、安倍政権の官邸スタッフとして身を置くことになりました。

なかにはご存知の方もいらっしゃるかもしれませんが。官邸インスタのアカウントで「官邸にJKがいるんじゃないか」と疑われるような投稿をしていたのは、僕なのです。3年間総理とご一緒し、のべ70カ国以上、移動距離は地球15周しました。リオ五輪閉会式で変装して緑の土管から出てきたときも、アメリカの大統領とゴルフを嗜んだときも、秋野豊先生が活動していたタジキスタンを訪れた時も。僕は総理と同行し、SNSをアップし続けていました。

3年間総理とご一緒して感じた3つ。
1つは、世界は日本をこんなにも尊敬してくれているのかということです。日本に行ってみたい、日本のような国にしたいという人たちがどれほどいるのか。ユダヤ人を助け続けた杉原千畝の住まいは今もリトアニアで大切に保存され、半世紀ぶりの総理アルゼンチン訪問に日系人が涙し、アイドル待遇並みの黄色い声で総理を歓待してくれたフィリピンの学生は、日本語を熱心に勉強していました。先人たちの紡いだ歴史を、我々はしっかり受け継いでいかなければなりません。

2つ目は、世界の成長スピードは統計以上に速いと感じたことです。日本ではあれもこれもルールが増えて、自由が利かない。世界ではルールがない中で、その良し悪しはあれど、やったもん勝ちの根性で次々とビジネスアイデアが生まれています。「こりやすぐに抜かれるぞ」と大きな危機感を感じました。3つ

2006 年度卒：20 期 大瀬良 亮

目は、分刻みの総理スケジュールに同行することで、今自分がどこの国にいるのか関心を持たなくなったことです。PC、Wi-fi、携帯さえあれば世界のどこでも、同じ仕事が苦勞なくできる時代になりました。1週間、ベトナムで過ごしたところで、東京にいる時と同じ仕事ができる。むしろ東京では感じ得ない学び、出会えない縁が待っているのです。

LCCがあり、UBERがあり、安くて、簡単に海外に行ける令和時代。この魅力と可能性をもとに、2019年「HafH（ハフ）」という事業を立ち上げました。定額支払えば世界中の宿に泊まり放題というものです。あ、よかったらぜひ卒業旅行にもご利用ください。笑

世界にアンテナを張っている皆さんが、卒業後、どんな仕事をしていても、好きな場所に移動しながら仕事をする。そんな働き方が当たり前になる時代を、僕は微力ながら作っていければと思っています。



平昌オリンピック帰り、政府専用機での安倍総理と筆者

今も続く国際生からの学び

東京大学 農学生命科学研究科 国際森林環境学研究室

私は現在、森林リモートセンシングという森林管理の研究を行っています。具体的には、ボルネオ島マレーシアにおける熱帯林地上炭素量を人工衛星画像から推定するモデル開発の研究です。目的は森林成長量(＝二酸化炭素吸収量)のモニタリングで、その方法は違法伐採の有無、森林の健康状態等の判断にも応用できます。

今でこそ大学院に所属していますが、卒業直後から研究を始めたのではありません。在学中は奥島ゼミに所属し、環境問題への関心から森林保全に興味を持ち、卒業後林業会社に就職しました。そこで6年間東京で注文住宅の営業を行い、間接的に林業に関わっていましたが、元々抱いていた「直接森林に関わりたい・世界の森林にも携わりたい」という思いは消えませんでした。林業の専門知識がないため林業部への異動も難しく、悶々としていた私は一念発起し、仕事を辞めて2018年の4月から修士課程で学び始めました。

この大学院に入るきっかけは実は国際生が与えてくれたものでした。悩んでいた時、国際の同期3人と集まる機会があり、そのうち2人が同じタイミングで仕事を辞め、大学院で学び直すという決断をしていたのです。「絵理も入りなよ」。何気ないその一言が私の方向性を変えてくれました。

社会人になると多くの人たちは目の前のことで手一杯になり、組織の一員として組織倫理に適応し、その環境に埋もれていきます。ですが国際生の多くは逆です。皆、自分の行動が自分のゴールに向かっていくのかを一步步確かめ、現状に甘んじること・ビジョンを見失うことをしない人間たちなのです。在学中は気づきませんでしたが、社会に出ると国際生がいかに稀有な存在だったかを思い知らされました。

国際生は在学中にも大きな影響を与えてくれました。私は在学中、多くの優秀な国際生の中で劣等感に抱いていました。鹿児島県種子島のド田舎高校を卒

2011 年度卒：25 期 天沼 絵理

業し、海外渡航の経験もなく、英語のディスカッションなど到底できず。その「劣等感を打破したい」という思いから1年休学し、ワークホリデーと東南アジア縦断の放浪をすることを決めました。放浪中は地図を頼りに、その日の宿探しを現地でタイ人に聞いて回ったり、フィリピンのスラム街を歩いたり、小さなボートでメコン川国境を越えたり。シンガポール人との仕事感覚や、タイ人のピュアな優しさ、マレーシア人の金銭感覚などに触れ、物事の裏に隠れている様々な背景が見えるようになりました。この経験は今実際にマレーシアの大学との研究提携にも役立っています。

卒業から7年経った今も、国際で学んだことが活かされ、また未だに学んでいます。決断に迷ったとき、議論の仮説を立てたとき、国際の友人と共有するといつも真剣に議論してくれ、新たな考え・視野を与えてくれます。皆さんにも国際生の中で、一生続く学びの基礎を身につけ、切磋琢磨し合ってもらいたいと思います。



マレーシア・コタキナバルの熱帯林学会発表後、国立サバ大学の研究仲間たちと（筆者上段右端）

column 7

主な就職先一覧（平成30年度）

公務員・独立行政法人・NPO

- (国) 外務省 ●(国) 防衛省 ●(国) 横浜税関 ●(地) 長野県庁
- (地) 三島市役所 ●(地) 松戸市役所 ●(地) 東村山市役所
- (地) 四万十役場 ●(独) 独立行政法人日本貿易振興機構
- (独) 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
- 福井商工会議所 ●朋優学院高等学校
- 特定非営利活動法人コモンビート

商社

- 伊藤忠商事株式会社 ●伊藤忠丸紅テクノスチール株式会社

マスコミ・広告

- 北日本新聞社 ●株式会社オズマビーアール
- 株式会社ラナエクストラクティブ

金融・保険

- 株式会社三井住友銀行 ●株式会社千葉銀行 ●株式会社筑波銀行
- 株式会社東京都民銀行 ●野村証券株式会社 ●株式会社日本政策投資銀行
- 三菱UFJ信託銀行株式会社 ●株式会社ジェーシービー

製造・建設

- プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン株式会社（P＆G）
- ヤマサ醤油株式会社 ●株式会社小松製作所 ●株式会社キトー

- 株式会社LIXIL ●株式会社メトロール ●株式会社船場
- 富士フイルム株式会社

流通・運輸・通信・情報・エネルギー・不動産・人材等

- 全日本空輸株式会社 ●東日本旅客鉄道株式会社（JR東日本）
- 東北電力株式会社本店 ●株式会社阪急交通社 ●株式会社電通デジタル
- 株式会社星野リゾート・マネジメント ●EMCジャパン株式会社
- 株式会社電通マクロミルインサイト ●CMACGM JAPAN株式会社
- FPVRobotics ●SGホールディングス株式会社
- アビームコンサルティング株式会社 ●羽田空港サービス株式会社
- スターバックスコーヒージャパン株式会社 ●株式会社Gunosy
- デロイトトーマツコンサルティング合同会社 ●株式会社Legaseed
- パースルプロセス&テクノロジー株式会社 ●株式会社YDC
- ブルースクレイ・ジャパン ●株式会社grooves（グルーヴス）
- 株式会社アイ・エム・ジェイ ●株式会社アイソルード
- 株式会社エイチ・アイ・エス ●株式会社オートバックスセブン
- 株式会社オービック ●株式会社セブテニ・ホールディングス
- 株式会社/パナグループ ●株式会社ばむ ●株式会社/パンダグラフ
- 株式会社マチマチ ●株式会社メディアビーコン
- 株式会社リンクアンドモチベーション ●株式会社レコフ
- 株式会社経済法令研究会 ●新日本有限責任監査法人



What if it is for me

- ①北海道
- ②北海道札幌北高校
- ③大友ゼミ・国際政治
- ④歴史的瞬間に立ち会う
- ⑤建前がない場所



笑う門には福来たる

- ①熊本県
- ②熊本県立熊本高校
- ③毛利ゼミ・中国東アジア研究
- ④2PMと付き合う
- ⑤モチベーションを上げてくれる仲間



反省はしても後悔はしない

- ①茨城県
- ②茨城県立竹園高校
- ③井出ゼミ・言語人類学、社会言語学
- ④キッチンカーでアメリカ横断!
- ⑤個性と愛に溢れた場所



Live a life you will remember

- ①群馬県
- ②群馬県立中央中等教育学校
- ③松原ゼミ・都市計画
- ④オーロラを生で見たい!
- ⑤刺激



健康第一

- ①千葉県
- ②私立茗溪学園高校
- ③大友ゼミ・国際政治学
- ④矢野耀大と結婚
- ⑤意識高い人たち



Work Hard Play Hard

- ①北海道
- ②北海道北広島高校
- ③毛利ゼミ・東アジアの国際政治
- ④火星進出
- ⑤興味・関心を広げられる場所



縁

- ①徳島県
- ②徳島県立徳島北高校
- ③松原ゼミ・都市計画
- ④ウユニ塩湖に行く
- ⑤好きなことができる場所!



無駄な寄り道なんてない

- ①神奈川県
- ②神奈川県立平塚江南高校
- ③関根ゼミ・文化人類学
- ④世界中のパンを食べ歩く
- ⑤きっかけを見つける場



素直に生きていく。

- ①福島県
- ②福島県立会津高校
- ③松原ゼミ・都市計画史、まちづくり
- ④宇宙旅行
- ⑤涙溢れる青春の場所

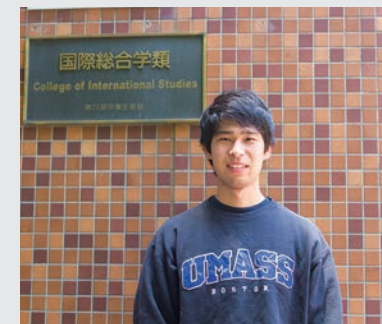


迷ったらとりあえずやる

- ①茨城県
- ②茨城県立水戸第一高校
- ③赤根谷ゼミ・安全保障論
- ④海の側に住む
- ⑤たくさんの刺激を与えてくれる

Only those who dare to fail greatly
can ever achieve greatly.
(Robert F. Kennedy)

- ①青森県
- ②青森県立田名部高等学校
- ③東野ゼミ・ヨーロッパの国際政治学
- ④極地探検
- ⑤温泉みたいなコミュニティ



緊張と緩和

- ①東京都
- ②私立桐朋高等学校
- ③前川ゼミ・文化人類学
- ④武道館弾き語りライブ
- ⑤ケイスケ・ホンダ

自ら機会を創り出し、機会によって
自らを変えよ

- ①千葉県
- ②私立専修大学松戸高等学校
- ③中野ゼミ・開発経済学
- ④本を出版する
- ⑤鏡



おもしろきこともなき世を おもしろく

- ①愛知県
- ②愛知県立豊丘高校
- ③岩崎ゼミ・比較政治学
- ④ストリートピアノで好きな曲を演奏する
- ⑤隣の芝生



過去は運命、未来は可能性

- ①福岡県
- ②福岡県立明善高校
- ③東野ゼミ・ヨーロッパ政治
- ④後悔のない人生を送る
- ⑤自分が井の中の蛙だと知らせてくれた存在



後悔先に立たず

- ①北海道
- ②北海道北見北斗高校
- ③内藤ゼミ・計量経済学
- ④スカイダイビング
- ⑤Home



The beauty is found within

- ①東京都
- ②Novi High School
- ③関根ゼミ・開発人類学
- ④両親を海外に連れて行く
- ⑤自分がいつでも自然体でいられる場所!



努力は嘘をつかない

- ①千葉県
- ②千葉県立安房高校
- ③赤根谷ゼミ・国際関係論
- ④甲子園で野球がしたい
- ⑤自分を自分でいさせてくれる場所



人にやられて嫌なことは人にしない

- ①新潟県
- ②新潟県立新潟高校
- ③田中ゼミ・グローバル経済研究
- ④ゲーム
- ⑤ゲームセンター



A goal without a plan is just a wish.

- ①千葉県
- ②私立創価高等学校
- ③柴田ゼミ・国際教育
- ④スカイダイビング
- ⑤個性の塊



試練は乗り越えられる人にしか訪れない、そんな時こそ笑顔で

- ①埼玉県
- ②埼玉県立大宮高等学校
- ③関根ゼミ・文化人類学
- ④かわいくて大きなお家を建てること
- ⑤あらゆる面で刺激をもらえる場所



知らないものは知らない

- ①北海道
- ②北海道札幌旭丘高校
- ③吉田ゼミ・AIと国際法
- ④ホグワーツ入学
- ⑤無限の選択肢を知れる場所!



何よりも面白さを優先

- ①静岡県
- ②静岡県立磐田南高校
- ③赤根谷ゼミ・国際関係学
- ④誠実になる
- ⑤視野が広い人が多い



IMAGINE THE FUTURE

- ①茨城県
- ②茨城県立並木中等教育学校
- ③奥島ゼミ・環境経済学
- ④陸路でユーラシア大陸を横断
- ⑤やりたいことを、やりたいだけやれる場所



笑顔一番!

- ①東京都
- ②東京都立駒場高等学校
- ③レスリータック川崎ゼミ・Media politics
- ④世界一周の旅
- ⑤刺激とわくわくに満ちた場所



人生は1度きり

- ①埼玉県
- ②埼玉県立川越女子高等学校
- ③田中ゼミ・格差社会について
- ④ウズベキスタンに行きたい
- ⑤刺激をもらえる場所



なんとかなる!

- ①埼玉県
- ②埼玉県立川越高校
- ③田中ゼミ・世界経済史
- ④寝台列車で世界旅行
- ⑤個性豊かな人たちと出会える場所



Bloom where you are planted.

- ①静岡県
- ②静岡県立下田高等学校
- ③白川ゼミ 河川環境学
- ④世界のどこかでカフェ経営するよ
- ⑤みんな来てね
- ⑥世界をぐっと広げてくれた場所!



当たって砕けろ

- ①大阪府
- ②私立関西学院千里国際高等部
- ③関根ゼミ・文化人類学
- ④死ぬこと
- ⑤動物園



幸福とは、健康と物忘れの早さである

- ①埼玉県
- ②さいたま市立浦和高校
- ③大友ゼミ・国際政治学
- ④フクロウを飼う
- ⑤色んな刺激をもらえる場所!



清楚質実

- ①神奈川県
- ②神奈川県立新城高校
- ③吉田ゼミ・国際労働法
- ④記者会見
- ⑤空港の待合室



笑顔・感謝・直感

- ①兵庫
- ②兵庫県立姫路西高校
- ③中野ゼミ・開発経済学
- ④月に行く
- ⑤自分の可能性を広げてくれたきっかけ



Think of what you can do with that there is.

- ①奈良県
- ②奈良県立畝傍高等学校
- ③高橋ゼミ・情報学
- ④宇宙行きたい
- ⑤今自分が何をすべきかを知ることができる学類



Seize the day

- ①群馬県
- ②群馬県立前橋西高校
- ③大友ゼミ・国際政治学
- ④宇宙旅行
- ⑤世界を広げてくれた場所



ハッピーオーラ

- ①東京都
- ②国立東京学芸大学附属国際中等教育学校
- ④シベリアンハスキーに慕われる。
- ⑤プラトニックな関係。



I can't be no one else

- ①奈良県
- ②国立奈良女子大学附属中等教育学校
- ③前川ゼミ・文化人類学
- ④ユーラシア大陸横断
- ⑤学びを得た場所



友人を大切にする!

- ①埼玉県
- ②私立城西大学付属川越高校
- ③白川ゼミ・かわまちづくり
- ④でっかいステージで歌ってみたい!
- ⑤十人十色



ゴーイングマイランウェイ

- ①沖縄県
- ②沖縄県立那覇国際高校
- ③関根ゼミ・開発人類学
- ④自分専属のラーメン職人を雇う
- ⑤実家



目の前のゴミを拾える人間になる

- ①東京都
- ②私立暁星高校
- ③井出ゼミ・言語人類学
- ④なんでもやりたい!
- ⑤発見の場



人生無駄なことなんて1つも無い!

- ①栃木県
- ②栃木県立宇都宮女子高校
- ③田中ゼミ・社会経済学
- ④突然のペリーショート
- ⑤エネルギー空間!



なんとかなる

- ①埼玉県
- ②埼玉県立春日部高校
- ③赤根谷ゼミ・安全保障
- ④情熱大陸に出る
- ⑤友達



時間はお金より大事

- ①福岡県
- ②福岡県立香住丘高校
- ③毛利ゼミ・東アジアの国際関係
- ④おばあちゃんになったら自分のピクトープを作りたい
- ⑤勉強するところ



I am what I am.

- ①埼玉県
- ②さいたま市立浦和高校
- ③吉田ゼミ・国際法
- ④スカイダイビング
- ⑤多種多様



人間万事塞翁が馬

- ①福岡県
- ②福岡県立修猷館高校
- ③赤根谷ゼミ・国際政治
- ④スカイダイビング
- ⑤国際総合学類



opportunity costを考えて生きる

- ①長野県
- ②長野県立上田高校
- ③中野ゼミ・開発経済学
- ④ノマドライフ
- ⑤ポテンシャルの塊



Life is a journey.

- ①東京都
- ②私立共立女子高校
- ③大友ゼミ・国際政治学
- ④ジブリの聖地巡礼
- ⑤刺激を得られる場所!



和

- ①東京都
- ②私立明治大学付属明治高等学校
- ③毛利ゼミ・東アジア政治
- ④日本一周
- ⑤国際的人材育成研究所筑波支部



未完成!

- ①千葉県
- ②千葉県立東葛飾高等学校
- ③田中ゼミ・国際経済学
- ④お世話になった人を肩たたきしてまわる(笑)
- ⑤なんかすごいアクティブな人が多い、みんな優しい、尊敬



死ぬこと以外はかすり傷

- ①三重県
- ②私立高田高校
- ③松原ゼミ・都市計画学
- ④日本一周と世界一周
- ⑤刺激の場



塞翁が馬

- ①北海道
- ②私立立命館慶祥高校
- ③内藤ゼミ・計量経済学
- ④日本とアフリカを股にかけるビジネスパーソン
- ⑤百貨店



やるかやらないか迷ったらやる

- ①大阪府
- ②私立清風南海高校
- ③コーヴェルゼミ・政治哲学
- ④世界一周
- ⑤学びと繋がり



急いては事を仕損じる

- ①群馬県
- ②群馬県立太田東高校
- ③内藤ゼミ・経済学
- ④気球に乗る
- ⑤異文化交流



自他一如

- ①広島県
- ②広島県立三次高校
- ③松原ゼミ・都市計画
- ④オーロラを一晚中見る
- ⑤強くてカッコいい愉快な仲間たち



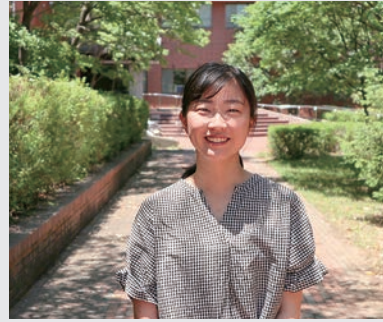
道に迷うことは道を知ること

- ①東京都
- ②私立宝仙学園高校
- ③関根ゼミ・開発人類学
- ④宇宙旅行
- ⑤なんでもあり



自分の気持ちに嘘をつくな

- ①千葉県
- ②私立専修大学松戸高等学校
- ③柴田ゼミ・比較教育
- ④ウェディングドレスを着る!
- ⑤変人の集まり、だから面白い、だから好き



己の欲せざる所は人に施すことなかれ

- ①愛媛県
- ②愛媛県立松山東高等学校
- ③潘ゼミ・日本外交
- ④世界遺産巡り
- ⑤新しい価値観に出会える場所



夜明け前が一番暗い

- ①東京都
- ②都立立川高校
- ③柏木ゼミ・計量経済学
- ④宇宙旅行
- ⑤色んな人がいるところ



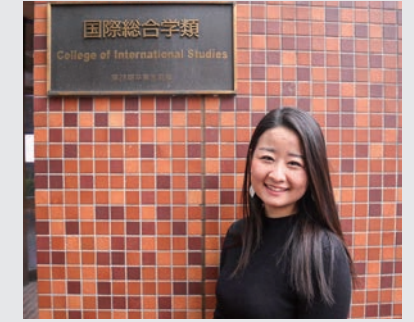
罪を憎んで人を憎まず

- ①山形県
- ②山形県立東桜学館高校
- ③高橋ゼミ・ヒューマンコンピュータインタラクション
- ④カーレースやってみたいな!
- ⑤国際総合学類



無知の知

- ①茨城県
- ②茨城県立竹園高校
- ③岩崎ゼミ・比較政治学
- ④飛行機ファーストクラスに乗る
- ⑤ボーダーレスな関係で、みんな自由な場所



神様は乗り越えられない試練など
与えない

- ①広島県
- ②広島県立府中高等学校
- ③関根ゼミ・文化人類学
- ④祖父母を含めた家族全員での海外旅行
- ⑤限りない可能性



つながりで世界はできている

- ①茨城県
- ②茨城県立土浦第一高校
- ③毛利ゼミ・中国研究
- ④本場でアイスミュージックを聴いて本物のオーロラを見る
- ⑤いろんな意味でうさぎ (笑)



何とかなる

- ①広島県
- ②広島市立基町高校
- ③大友ゼミ・国際関係学
- ④タワーマンションの最上階に住む
- ⑤元気の源!



"My success is your success"
座右の銘ではないけれど、
最近はこの言葉が響きます

- ①東京都
- ②都立国際高校
- ③松原ゼミ・国際開発学(社会、地域開発)
- ④全世界の食を試す
- ⑤国際学文理横断型の学び舎



楽しんだもの勝ち!

- ①茨城県
- ②茨城県並木中等教育学校
- ③柴田ゼミ・教育開発
- ④プリンスエドワード島で暮らすこと
- ⑤わくわくするところ



迷ったら安い方

- ①東京都
- ②都立新宿高校
- ③白川ゼミ・水環境
- ④結婚して子ども産んでポケモン好きにさせて家族でポケ活する
- ⑤みんな良い人でびっくり学類



冷めないうちに

- ①静岡県
- ②私立御殿場西高校
- ③奥島ゼミ・環境経済学、環境政策
- ④両親とツーリング
- ⑤おおらか



感謝なくして成功なし

- ①京都府
- ②京都市立堀川高校
- ③松原ゼミ・都市文化共生計画
- ④まわらない寿司屋に行きたい。
- ⑤多様性の塊



All I can do is follow my instincts

- ①茨城県
- ②私立清真学園
- ③中野ゼミ・開発経済学
- ④孫と海外旅行に行く
- ⑤刺激と憩い



不言実行

- ①千葉県
- ②千葉県立鎌ヶ谷高校
- ③毛利ゼミ・東アジア国際政治
- ④バリ島か九十九里に別荘
- ⑤おもいで



思うは招く

- ①北海道
- ②北海道札幌北高校
- ③川崎ゼミ
- ④空を自由に飛びたい
- ⑤エキゾチックな場所



大切にしている言葉は特にありませんが、
いつでも自分の可能性を
信じています。

- ①香川県
- ②香川県私立大手前高松高校
- ③吉田ゼミ・国際法(武力紛争法など)
- ④新書の出版、雑誌の連載をもつ。
- ⑤「軸」を確立できる空間。



病は気から!!!

- ①長崎県
- ②私立聖和女子学院高等学校
- ③柴田ゼミ・比較教育学
- ④ちゃんと期限を守る
- ⑤みんな人生2周目以上。生き方上手



Now or Never

- ①神奈川県
- ②神奈川県立大和高校
- ③内藤ゼミ・公共政策分析
- ④ウユニ塩湖で写真を撮る
- ⑤空港の出国ゲート



笑う門には福来たる

- ①大阪府
- ②大阪府立茨木高校
- ③田中ゼミ・グローバル経済研究
- ④世界一周して世界中の美味しいものを食べまくる!
- ⑤沢山の良い刺激を与えてくれるところ



"Enterprise" 進取の気性

- ①香川県
- ②香川県立高松高等学校
- ③柴田ゼミ・英語教育
- ④好きな芸能人と街で遭遇してお話したい
- ⑤自主性を発揮できる



一期一会

- ①愛知県
- ②Utahloy International School Guangzhou (China)
- ③大友ゼミ・安全保障
- ④世界一周旅行
- ⑤自然とみんなが集まれる場所



live it up

- ①タイ
- ②The American school of Bangkok
- ③マレクゼミ・東南アジアの農業開発
- ④犬4匹飼う
- ⑤国際を学ぶところ



継続は力なり

- ①神奈川県
- ②International School Bangkok (Thailand)
- ③井出ゼミ・言語人類学
- ④オーロラを見る
- ⑤新しい人や物事に会える場所



使命が大きいほど試練も大きい

- ①山形県
- ②山形県立山形東高校
- ③中野ゼミ・開発経済学
- ④好きな著名人との会談
- ⑤ロマンが詰まった環境



普通がいちばん

- ①東京都
- ②私立跡見学園高校
- ③吉田ゼミ・国際法
- ④一般参賀に行く
- ⑤いろんな話を聞けるところ



座右の銘はありません。

- ①沖縄県
- ③前川ゼミ・文化人類学
- ④野生の鯨が見たい。
- ⑤首元の小さなあざ。ふと目についたり、触られて思い出すぐらいのものです。



何事も楽しむ!

- ①茨城県
- ②Findlay High School (Ohio, US)
- ③大友ゼミ・国際政治学
- ④トロントに住む!
- ⑤いろんなバックグラウンドや考え方を
持った人と関わりながら刺激をもらえる場所

“Myin myin tha mya kò sayar” :
全ての見えた、聞こえたものは
自分の教師である。

- ①ミャンマー
- ③東野ゼミ・ヨーロッパの国際関係
- ④ヒマラヤ登山、バンジージャンプ、サーフィン、起業、...
- ⑤「片方」だけではなく、「全体」を見えるようになれ、また、「全体」に縛られることなく、「片方」もはっきりできるようにあれ。

真剣な時は真剣に、
遊ぶ時は楽しく遊ぶ

- ①香港
- ②WKC Wing Kwong College (Hong Kong)
- ③高橋ゼミ・情報学
- ④宇宙旅行
- ⑤人と人との繋がりが強い学類

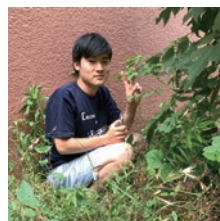


何事も、勇ましく

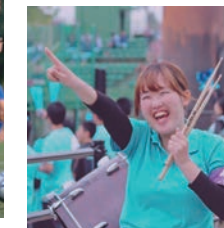
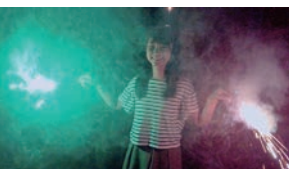
- ①マレーシア
- ③川崎ゼミ・メディア政治
- ④一人で世界旅行
- ⑤今まで知らなかった世界のことを知りたいだけ知れる環境



FRESHMAN



CLUB ACTIVITY



CAMPUS LIFE



GRADUATION



INTERNATIONAL

